

第5回東温市部活動地域移行検討協議会 議事録

日時：令和7年7月4日（金）10時30分～

場所：東温市役所4階 403会議室

委員出席者数：9名（欠席：藤田委員、藤岡委員、山本委員）

事務局：4名（学校教育課長、加地指導主事、小出主査、生涯学習課高橋課長補佐）

令和6年度市事業受託者：1名（（一社）コミスクえひめ 酒井氏）

1 開会

2 自己紹介

※傍聴者4名の入場許可

3 議事

（1）令和6年度市事業の報告について

（2）令和7年度市事業について

資料1に基づき、事務局にて一括説明。

（河野委員）6年度中に募集やチラシを配布したクラブの参加人数は？

（松本委員）川内中学校体育館を拠点に部活動地域移行の受け皿としてクラブを立ち上げました。市内ミニバスチームへ案内したところ、現選手の居住地内訳では重信4人、川内0人、松山2人の計6人となっています。今後も継続してまいりたいので、7月には川上MBC、北吉井MBCとの合同練習、7月下旬には東温高校との合同練習を計画しており、縦のつながりをつくりながら東温市全体でバスケットボールを盛り上げていけたらと思っています。

（谷口委員）サッカーは10人程参加いただいています。川内中サッカー部の子が参加してくれており、今後は重信中学校の子も参加してほしいと思っています。両校とも試合ができる人数が部活動に所属しているので、わざわざクラブに入る理由がないというのが実情かと思います。クラブとしては選手の志向に合わせてカテゴリーを分けており、選手のニーズに対応した環境を整えたいと活動しています。

（和田委員）備品など活動にはお金がかかりますが、30万円で足りるかな？という不安もあります。

（松本委員）中学校体育施設は、平日20時まで学校管理になっています。今後、この時間帯に外部指導者の登用やU-15クラブチームの利用が進んだ場合、体育館の鍵の受領体制を考えないといけないと思います。また学校の備品は生徒保護者の方のお金で買ったものもあり、クラブチームに使わせるというのも学校としては許可しづらく、できればクラブの備品を中学校におけるようにしてはどうかとも思います。

（富山委員）U-12北吉井ボンバーズというドッチボールチームから派生して、U-15クラブチームが3年前に立ち上がりました。そこでは鍵の受け渡しもスムーズなので、横展開できる事例かなとも思い紹介いたします。

（事務局）情報共有ありがとうございます。小学校の体育館は平日18時から解放、中学校は平日20時から解放となっています。今後中学校体育施設の一般開放について課題も生じると思いますので、横展開できる部分もあろうかと思っています。

（河野委員）体育施設が壊れている箇所もあるのでこれを機に点検等もしてほしいと思います。

（和田委員）今後地域クラブ化が進めば、子供たちの文化スポーツ活動への機会は少なくなります。低所得世帯への支援を検討する必要もあると思います。

- (事務局) 国資料にも低所得世帯への支援は記載されておりますが、今後、自主的な地域クラブ運営を想定すると、民間の塾運営などとの違いを整理する必要があるなど慎重な議論が必要かと考えています。
- (富山委員) 保護者は「部活動をしていないと高校進学へ影響があるのでは？」と懸念する声もありますが、地域クラブになった場合、どうなるのでしょうか？
- (県教委) 高校進学については別部署なので申し上げられません。ご意見を共有し、市教委に改めて回答します。
- (松本委員) 中学校が作成する書類には、該当の生徒の活動を事実として記載するので、部活動でも地域クラブでも活動実績として記載します。
- (富山委員) 学校体育館ではAEDが設置されていないところもあります。スポーツ少年団や地域クラブの安心した活動につながるとお思いますのでご検討いただきたいです。
- (事務局) 課題認識しておりますので、早速検討いたします。
- (和田委員) 生徒も保護者も身近にある部活動の情報しか入らないので、地域クラブの新設や市内クラブチーム自体のまとまった情報発信ができればありがたいです。
- (河野委員) 今の小学校6年生は土日がない状態で部活動が始まることになります。ご家庭での検討材料になると思うので、部活動終了時期は早めに周知していただきたい。
- (事務局) 多くのご意見ありがとうございます。令和7年度市事業の進め方、また土日の部活動終了についても原案どおり進めるということによろしいでしょうか？
- (委員全員) 異議なし

(3) その他

事務局より今後の進め方について説明。

資料1 原案どおり、令和7年度市事業を進めるとともに、情報発信や地域クラブのスポンサー獲得方法の検討などを行っていくことで、了承される。

令和7年度の進め方

▶令和9年度総体終了後に土日部活動の終了を公表（教育委員会にて決定、教育長名で公表）

▶令和7年度事業内容

- ① 外部指導者登用を継続
- ② 地域文化スポーツ団体の設立を支援
- ③ 中学校「軽運動部」「軽文化部」創設を検討

▶スポーツ協会、スポーツ少年団、文化協会等理事者及び協会所属団体等に対して事業周知・説明

▶市内地域クラブ等の周知方法を検討（一覧のサイト作成など）

▶各地域クラブ等へのスポンサー獲得方法を検討